

『日本語日常会話コーパス』
だからできること：
独り言とスマホいじりの分析

千葉大学人文科学研究院

伝 康晴

2021/3/4@Zoom Webinar

謝辞

- 本発表は、以下の2人の指導学生の卒論研究に基づいています。
 - 櫻井亮太 (2021) 『日常会話における独り言から生じる連鎖環境の検討』 千葉大学文学部卒業論文.
 - 穴戸真奈美 (2021) 『会話と無関係なスマートフォン使用の特徴の検討』 千葉大学文学部卒業論文.

『日本語日常会話コーパス』

■ 特徴

1. 日常場面において当事者たちの動機・目的に基づき自発的に生じた活動を記録
2. 多様な話者・場面をバランスよく格納
3. 音声データだけでなく映像データも記録・公開

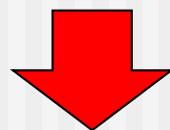
■ 多様な活動・行為が観察可能

SLUD研で
発表多数

■ 実験室状況とは異なり、個人的活動・行為が見られる

個人的活動・行為

- 独り言
 - 他者に宛てられていない発話
 - 連鎖を構成することがある
- スマホいじり
 - 会話の目的と無関係な個人使用
 - 個人使用の始め方に規則性がある



日常的な営みに見られる秩序

独り言の分析

概要

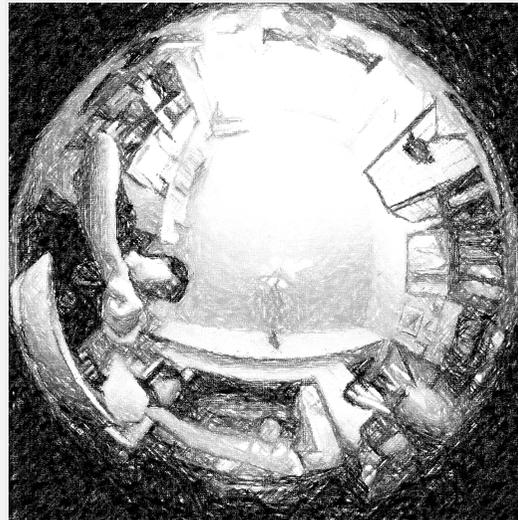
- 独り言を契機とする連鎖
- 先行研究
 - 課題試行対話の独り言連鎖 (呉 2019)
- 本研究
 - 環境中に参照物が豊富な日常場面を対象
- 結果の概要
 - 類型：非展開型・追従型・短応答型・展開型
 - 非展開型以外の特徴
 - 形容詞による評価表現・キーワードとなる名詞句

データ

昼食

母・息子3人
K004_017

参照物少



ドライブ

父・母・
祖母・兄・弟
T016_007

参照物多
注意分散



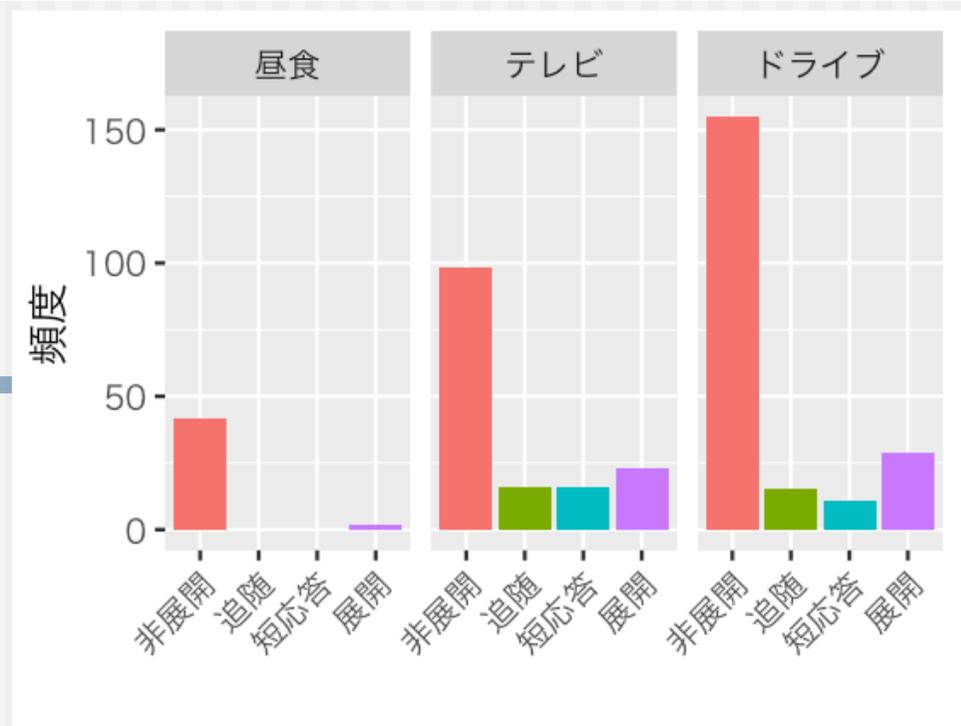
テレビ

父・母・姉・弟
T015_018

参照物多
注意集中

独り言の種類

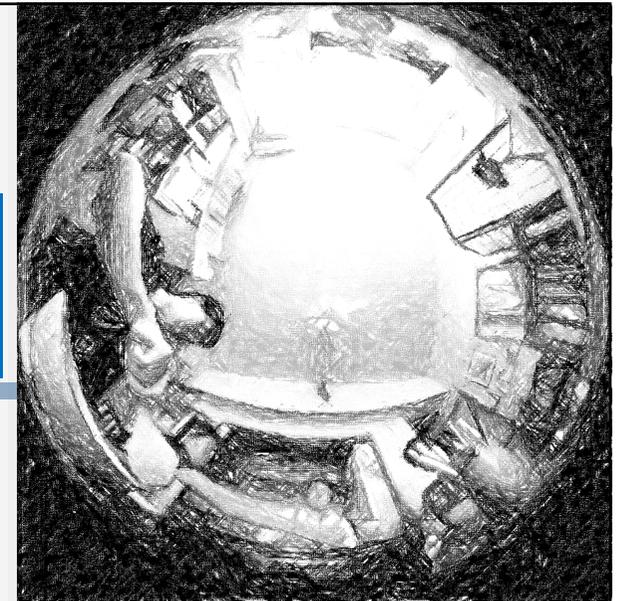
- 非展開型
 - 言及されない
- 追随型
 - 他者から類似の発話が追随
- 短応答型
 - 他者から短い応答
- 展開型
 - 独り言を契機として話題が展開



- ◆ 参照物少→非展開型のみ
- ◆ 参照物多→それ以外もあり
- ◆ 注意分散→非展開型多い

非展開型

- ◆ 小声による発話
- ◆ 他者発話との重複



■ 連鎖を構成しない独り言

【K004_017_29.342】

- 01 長男: いや それはまあま ちょっとわかったた
02 ことだっ[たんだけど:
03 母: [°ちょっと待って=回ってん[のかな°
(カメラを調整する))
04 次男: [あ ど[うせ?
05 長男: [でもどう
06 やってもだっ[て(0.13)砲の数的には明らかに=
07 母: [°おいしょ=あ だいじょぶ だいじょぶ°
08 長男: =う[わ回ってるのにブラックパール=
09 母: [°だいじょぶ だいじょぶ°
10 長男: =だっ[て多めに見積もっても二段あるかないか=
11 次男: [だっ- 二段だもん

追随型



- 独り言のあと、
類似の発話が追随

【T015_018_28:12.485】

((家族4人でテレビの陸上中継を見ながら食事している))

01 (4.22)

02 姉: **ちっちゃいな:**

03 (0.2)

04 母: **多田くん**[ちっちゃいね:]=[**かわいいね:**

05 姉: [**かわいい**

06 弟: [かっこいい

07 (0.22)

08 姉: うん すごいかわいい

- ◆ 形容詞などによる評価発話
- ◆ 追随発話は順番交替に従う

短応答型



- 独り言に対して
短く応答

【T016_007_】

((兄弟と祖母が後部座席で会話))

01 兄: あ アニマルキングダム(.)セキロ:先

02 (0.25)

03 祖母: もうすぐや=

04 兄: =セキロ(0.13)先(0.44)アニマルキングダム

((カーナビの真似をしながら))

- ◆ 名詞などによる状況記述
- ◆ 応答発話は順番交替に従う

展開型



- 独り言をきっかけとして話題が展開

【T015_018_28:39.601】

((九鬼選手のテロップを見て))

01 弟: えー? (0.25) **すげえ名前:**

02 (0.63)

03 父: **なんて読むの?**

04 (0.27)

05 母: **九鬼さん**

06 (0.43)

07 父: **九鬼さん**

08 (0.29)

09 母: **おっ母** [のクラスにもいるよ]

10 父: [おじさん?]

- ◆ キーワードとなる名詞類
- ◆ それを話題として連鎖を構成

独り言：まとめ

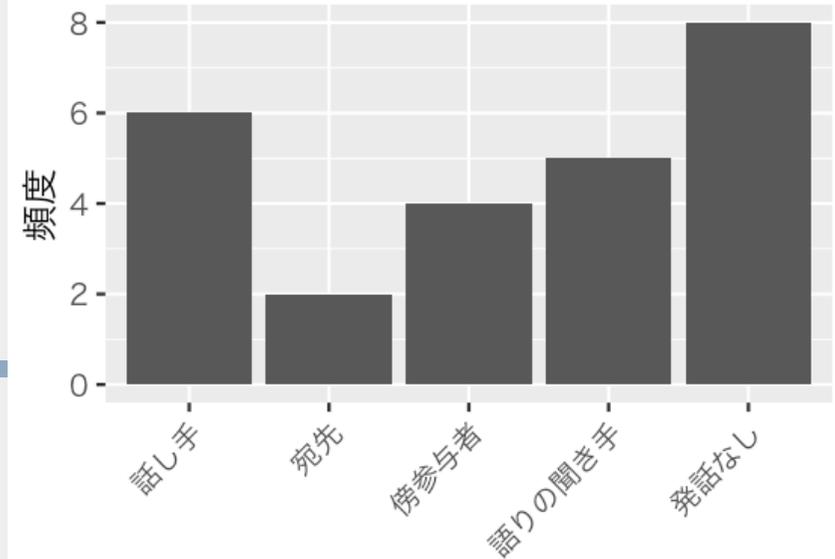
- いくつかの類型がある
 - 非展開型：言及されない
 - 追隨型：類似発話の追隨
 - 短応答型：短い応答
 - 展開型：話題が展開
- 非展開型以外の特徴
 - 追隨型：形容詞による評価表現
 - 短応答型：名詞などによる状況記述
 - 展開型：キーワードとなる名詞類

スマホいじりの分析

概要

- 会話と無関係なスマホの個人使用
- 先行研究
 - 飲食：複数の活動の両立 (徳永ほか 2014, 團 2018)
 - 立ち去り：活動間の移行区間 (Koda 2018)
- 本研究
 - 食事以上、立ち去り未満の**関与の変化**
- 結果の概要
 - 先に手に取ってから、スマホに注視
 - 他者からの視線がないときに、スマホに注視

データ



参与役割に関わらず
使用を開始

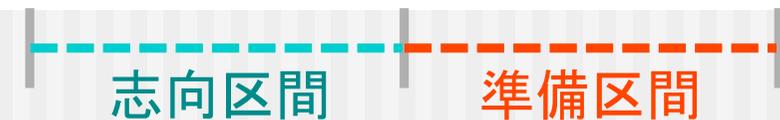
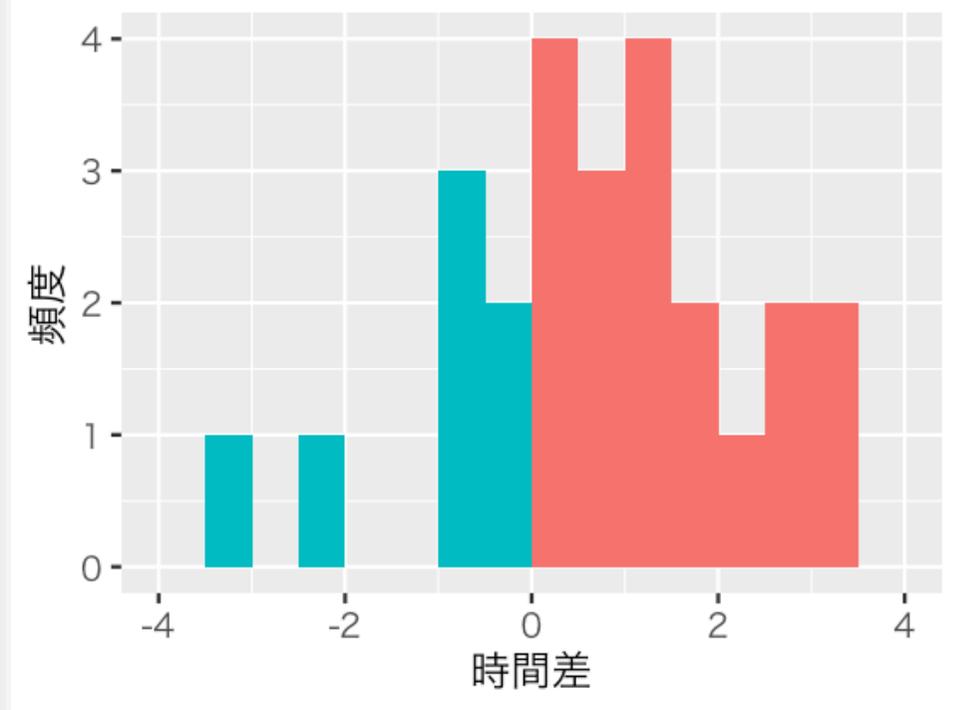
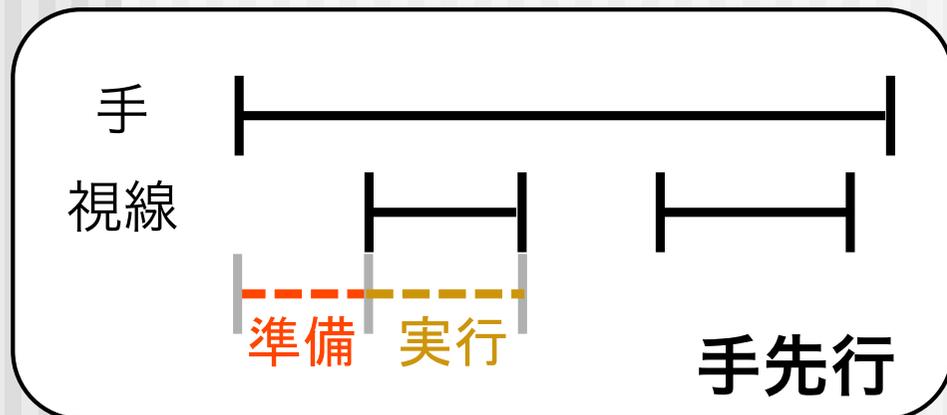
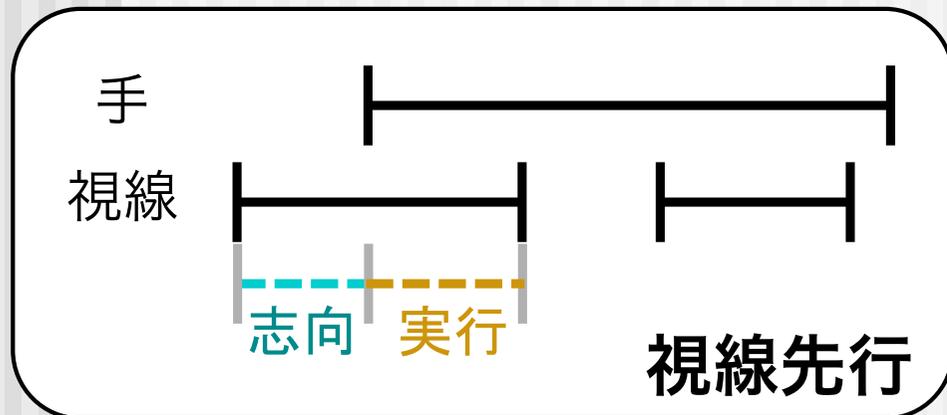
- スマホの個人使用が見られる3人会話
 - 11会話、13使用者
 - 述べ25回（会話がない時の使用を除く）
- 個人使用
 - 使用者以外が使用内容を認識していると思われる状況が使用範囲中で一度もない
- アノテーション
 - 使用範囲：手が触れてから離れるまで
 - 視線：使用者および使用者以外

スマホ使用の始め方

準備区間を持つ使用のほうが多い

■ 使用者の手と視線の時間差の分布

- 時間差 = 視線を向ける瞬間 - 手が触れる瞬間



他者の視線

他者からの視線がない
ときにスマホに注視

- 志向・準備・実行開始時の他者から使用者への視線

		他者からの視線		計
		あり	なし	
視線先行	志向開始	1	6	7
	実行開始	4	3	7
手先行	準備開始	6	12	18
	実行開始	3	15	18

使用者がスマホ
を見る瞬間

典型的な使用

- 準備区間あり（手先行）
- 実行（注視）開始時に他者からの視線なし

典型的な使用



【K001_003a_11:40.606】
((萌が買ったぬいぐるみに
ついて萌がスマホで写真を見せながら))

01 萌: [なんか*いろんなど*ところで:[*:::(0.35)*高島屋*とか=

02 玲奈: [うん

玲奈_手: *持ち上げ--*オープン*方向反転*近づけ*操作-->>

玲奈_視: 萌-----玲奈スマホ-----

萌_視:佐久-----

佐久_視: 萌-----玲奈.萌-----

03 萌: =伊勢丹とか:[:

04 佐久: [うん

05 玲奈: [あー[そうなんだ

06 萌: [そ(.)空港で一番最初:

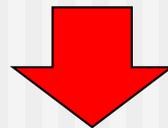
会話への関与を維持しつつ、手だけ先に個人使用に関与

スマホいじり：まとめ

- 個人使用の始め方に規則性
 - 先に手に取ってから、スマホに注視
 - 他者からの視線がないときに、スマホに注視
- 準備区間＝活動間の移行区間？
- 典型的な使用では、(最初の) 実行区間が短め
 - 会話への関与を完全には切らない

全体のまとめ

- 個人的活動・行為の分析
 - 独り言：いくつかの連鎖類型
 - スマホいじり：個人使用の始め方
- 個人的活動・行為が抑制される実験室状況では観察できない



『日本語日常会話コーパス』だからできること